冬の長島路を軽快に歩く

第21回長島すいせんウォーク

号砲に合わせて一斉にスタート

第21回長島すいせんウォークが1月21日に3年ぶりに開催され、町内外から約千人が参加しました。

町文化ホールを発着点とした、小浜崎古墳群を周回する「古墳めぐりコース（6キロ）」と長崎鼻灯台を折り返す「すいせんめぐりコース（12キロ）」を実施し、参加者は寒さを吹き飛ばしながら楽しんでいました。

午前10時にすいせんめぐりコース、10分後に古墳めぐりコースがスタート。参加者は沿道のスイセンを眺めながら、思い思いのペースで歩を進めました。

折り返しとなる長崎鼻灯台公園やゴール後の会場ではボランティアによるふかしジャガイモなどのおもてなしがあり、参加者は疲れを癒していました。

ゴール後は農産物や水産加工物などが当たる抽選会が行われ、にぎわいを見せていました。

薩摩川内市から参加した青崎テル子さんは「久しぶりの開催で、とても楽しかった。抽選会ではジャガイモが当たってとてもうれしい」と喜んでいました。

スイセンが咲き誇る長島路をウォーキング

折り返し地点で疲れを癒す

ゴールした達成感を表す参加者

特産品が当たり満足そうな参加者